2015年度

(公財)愛知大学教育研究支援財団 奨励賞授与式

後援会奨励賞　同窓会奨励賞　クラブ愛知賞　資格試験合格者奨励賞

愛知大学 公務員試験合格者奨励賞授与式

日時｜2016年３月12日（土）11:00～12:30
場所｜車道校舎　本館３階　コンベンションホール

プログラム

一．開式
一．挨拶　(公財)愛知大学教育研究支援財団 理事長　加藤満憲
一．挨拶　愛知大学 副学長　田本健一
一．後援会奨励賞
　選考結果報告　愛知大学 学生部委員長　山田邦明
　奨励賞授与　愛知大学後援会 会長　兵藤文男
一．同窓会奨励賞
　選考結果報告　愛知大学同窓会 広報委員長　臼井　実
　奨励賞授与　愛知大学同窓会 会長　土井義昭
一．クラブ愛知賞
　選考結果報告及び授与　クラブ愛知 会長　服部晋吾
一．愛知大学公務員試験合格者奨励賞
　試験結果報告
　　愛知大学 就職委員長　田中英式
　奨励賞授与
　　愛知大学 副学長　田本健一
一．受賞者代表謝辞
　公務員試験合格者奨励賞受賞者 代表
　後援会奨励賞受賞者 代表
　同窓会奨励賞受賞者 代表
一．閉式

愛知大学 AICHI UNIVERSITY

公益財団法人 愛知大学 教育研究支援財団

2015年度　同窓会奨励賞受賞者一覧

●最優秀奨励賞

個　人

浅野（あさの）　博亮（ひろあき）氏 | 平成25年経済学部卒業

バレーボール選手として　日本を代表して活躍

◆ 推薦趣旨 ◆

浅野博亮さんは、小学校時代からバレーボール活動に取組み、現在は、(株)ジェイテクトに就職し、V プレミアリーグの同チームに所属、中心選手として活躍しています。

2015年4月に全日本代表の一員に選出され、5~7月のワールドリーグ、8月イランで開催の第18回アジア男子選手権大会、日本×イランの決勝戦でウィングスパイカーとしてレギュラー出場しました。結果、2009年以来3大会ぶり8度目の日本優勝に大きく貢献しました。2015年9月、日本で開催されたワールドカップ男子大会でも、全日本チームの一員として試合出場を果たしました。

178cm という小さな体で、身長2m 前後の諸外国の選手と対戦する姿は、世界最小スパイカーであっても、世界を相手に十分戦えるということを証明しました。

◇ 略歴 ◇　2006年全日本中学選抜（U15）。2008年日本国民体育大会秋田大会2位。2011年西日本インカレ優勝。2013年（株)ジェイテクト入社・ジェイテクトスティングス所属。プレミアリーグへ昇格。2015年全日本選抜(シニア)選出。ワールドカップ出場。第18回アジア男子選手権大会優勝。ワールドリーグ出場。

●優秀奨励賞

個　人

穴田（あなだ）　政勝（まさかつ）氏 | 昭和28年法経学部経済学科卒業

62年間地域の食品産業の発展に貢献

◆ 推薦趣旨 ◆

穴田政勝さんは、昭和28年4月に金沢製粉（株）入社後、62年間の長きにわたり食品産業に携わってきました。頭脳パンの研究開発や「穀物類の触媒処理方法」を発明するとともに、石川県食品協会の技術開発委員会委員長、同会副会長を歴任されるなど今日の石川県の食品産業の発展に大きく貢献しました。

同時に、金沢商工会議所議員や石川県異業種交流代表幹事を歴任するなど地域産業全体の発展にも大きく寄与しました。

また、留学生の受け入れや障害者雇用など、国際交流や地域福祉の分野でも積極的に活動してきました。

◇ 略歴 ◇　1953年4月金沢製粉（株)入社東京工場勤務。1959年4月金沢製粉（株)本社工場工場長。1990年12月金沢製粉（株)代表取締役。2003年4月退任。2003年4月（株)ローランド金沢代表取締役。現在に至る。

内山（うちやま）　隆司（たかじ）氏 | 昭和63年法経学部法学科卒業

インド国と静岡県及び浜松地域経営者との友好交流を創造

◆ 推薦趣旨 ◆

内山隆司さんは、浜松市国際親善会会長を務め、1985年の韓国ソウル大会にて世界平和賞を受賞しました。

その後、2011年には、農業開発・環境保護を中心として活動している（公財)オイスカでの活動が認められ、(公財)オイスカより功労賞が授与されました。

2015年には、会長を務める（公財)オイスカ静岡県支部浜松推進委員会で、インド大使歓迎レセプションを開催し、静岡県及び浜松地域経営者との友好交流の架け橋を創りました。

◇ 略歴 ◇　1964年税理士開業。1965年経営士開業。1968年行政書士開業。1982年社会保険労務士開業。今日に至る。(通称：東海浜松会計グループ会長)
1975年静岡県議会議員当選。当選8回（通算）
現在、東海浜松会計グループ会長・愛知大学同窓会理事、浜松支部長・オイスカ浜松推進委員会会長・静岡県中小企業経営革新フォーラム21副代表幹事・法政大学大学院中小企業研究所特任研究員等。

寺田（てらだ）　政春（まさはる）（立川（たてかわ）　小談志（こだんし））氏 | 平成11年経済学部卒業

噺家として活躍　2015年10月真打昇進

◆ 推薦趣旨 ◆

寺田政春さんは、在学中落語研究会に所属していました。

卒業後の1999年5月に故立川談志師匠に入門し、噺家としての修業を始めました。

2007年7月には二ツ目に昇進し、東京各地で行われる立川流主催の落語会や自身の勉強会で実力を備えてきました。

2014年秋から全6回で行われた立川流真打トライアルでの高座が認められ、2015年10月に真打に昇進、同時に二代目立川小談志を襲名し、今後の活躍が期待されます。

◇ 略歴 ◇　1999年5月立川談志に入門。前座名「談吉」。2007年7月二ツ目昇進。「泉水亭錦魚」に改名。2015年10月真打昇進。二代目「立川小談志」襲名。

前田（まえだ）　春香（はるか）氏 | 現代中国学部4年

“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト特等賞を受賞

◆ 推薦趣旨 ◆

前田春香さんは、海外において中国語を学ぶ大学生を対象に開催しているスピーチコンテストで、特等賞に選ばれました。このコンテストは、2010年から江蘇国際文化交流センターと南京大学が共同して開催しているもので、今年は中部9県から本学を含め8大学、約50名の応募がありました。

◇ 略歴 ◇　2012年現代中国学部入学。

●奨励賞

個　人

長田（おさだ）　洋志（ひろし）氏 | 平成23年経営学部卒業

日本プロゴルフ協会のプロゴルファー資格を獲得

◆ 推薦趣旨 ◆

長田洋志さんは、日本プロゴルフ協会の2015年プロテストに合格し、当協会のプロ資格を獲得しました。

今後プロゴルファーとしてツアー競技への参加や、現役部員の指導など様々な局面での活躍が期待されます。

◇ 略歴 ◇　愛知大学卒業後は豊田の南山カントリーで5年間研修生。2015年にプロテスト合格。

大塚（おおつか）　敬子（のりこ）氏 | 法学部4年

学友会会長および体育会少林寺拳法部の主将を務め、課外活動等に大きく貢献

◆ 推薦趣旨 ◆

大塚敬子さんは、名古屋校舎学友会会長を務めながら、所属する少林寺拳法部では主将を務めました。

2012年度、名古屋校舎が現在のささしま地区に移って最初の入学生のため、学友会活動もすべて一からの立ち上げで相当な苦労があったものと思われますが、しっかり現在までに継承しています。

少林寺拳法部の主将としては、後輩の指導に比重を置きながらも、個人としては全日本学生大会など全国レベルの大会等での入賞も果たしました。

◇ 略歴 ◇　2012年法学部法学科入学。

●クラブ愛知賞

団　体

Aivo

児童養護施設訪問・バルーンアート

◆ 推薦趣旨 ◆

2013年2月から、週に1回、4人1グループで、定期的に施設（中日青葉学園［日進市］）を訪問し、子ども達と遊ぶボランティアを、継続的に行ってきました。

2014年度からは、子ども達に喜んでもらう1つの手段として、バルーンアートを習得し、バルーンアートを通して、子ども達を笑顔にしようと取り組んでいます。2015年度においては、児童養護施設でのイベントはもとより、地域の行事・イベント等にも積極的に参加し、バルーンアートのブースを出展しています。

●同窓会資格試験合格者奨励賞

司法試験

金岡　侑佳

法科大学院法務研究科2011年修了

佐竹　翔子

法科大学院法務研究科2012年修了

高橋　裕子

法科大学院法務研究科2012年修了

小宮　千歩

法科大学院法務研究科2013年修了

竹原　健祐

法科大学院法務研究科2013年修了

土井　真由美

法科大学院法務研究科2013年修了

伊藤　正子

法科大学院法務研究科2014年修了

山田　敬之

法科大学院法務研究科2014年修了

公認会計士試験

内田　侑作

会計大学院会計研究科2011年修了

岸　真有

会計大学院会計研究科2015年修了

税理士試験

細田　紘輔

会計大学院会計研究科2011年修了

河合　美奈

会計大学院会計研究科2013年修了

井指　昌也

会計大学院会計研究科2014年修了

学生教育活動顕彰（後援会奨励賞、同窓会奨励賞、クラブ愛知賞）

概　要

愛知大学関係者（教職員、在学生等）および愛知大学の卒業生が、社会・文化・学術・芸術・スポーツ・社会貢献などの分野において活躍し、一定以上の成果をおさめた個人および団体に対し、その栄誉を称え、一層の励みとすることを目的に顕彰する。

給付金額

① 最優秀奨励賞：100,000円
② 優秀奨励賞　：　50,000円
③ 奨励賞　　：　30,000円
④ クラブ愛知賞：100,000円

＊個人には給付金額相当の記念品を贈呈する。

申請時期

1月末まで

出願資格

（学術・文化の部）
① 最優秀奨励賞：
　全国的な学術・文化活動並びに大会で特に優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
② 優秀奨励賞：
　中部、東海地区およびそれに準じた地区大会で優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
③ 奨励賞：
　上記以外の活動、大会で優秀と認められた個人及び団体

（スポーツの部）

	① 最優秀奨励賞	② 優秀奨励賞	③ 奨励賞
国際・全日本大会（予選あり）	優勝、準優勝、3位	4位－8位	出場者
国際・全日本大会（予選なし）	優　勝	準優勝、3位	4位－8位
中部・東海地区大会及びそれに準ずる大会		優　勝	準優勝
その他の大会			優　勝
マネージャー等			所属部の発展に貢献した者（卒業年次生）

（社会貢献の部）
① クラブ愛知賞：
　愛知大学に在学する学生や学生達で構成する団体で、顕著な社会貢献活動が認められた個人及び団体

必要書類

奨励賞推薦書

決定方法

後援会奨励賞は、愛知大学の教職員で構成される選考委員会（学生部委員会または運動部長協議会）にて選考し、愛知大学教育研修支援財団に出願された書類をもとに本財団で審査を行い、理事長が決定する。
同窓会奨励賞は、愛知大学同窓会より推薦のあった候補者を本財団で審査を行い、理事長が決定する。

同窓会資格試験合格者奨励賞

概　要

愛知大学教育研究支援財団が決めた資格試験（司法試験、公認会計士試験、弁理士試験、国家公務員総合職試験、司法書士試験、税理士試験）に合格した者に対して表彰し記念品を贈呈する。

金　額

30,000円相当の記念品

出願資格

愛知大学（大学院、学部、短大）に在学中または卒業した者で当該の資格試験に合格した者

必要書類

① 資格試験奨励賞申請書
② 当該の資格試験に合格したことを証明する書類（写し）
③ 在学証明書または卒業（終了）証明書

決定方法

出願された書類をもとに、愛知大学教育研究支援財団での審査を経て決定する。